

「岡山県内全町村による支援・交流協定調印式」メッセージ

本日ここに、「岡山県内全町村による支援・交流協定調印式」が挙行されるにあたり、衷心よりお喜び申し上げます。

全国の町村は、長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、国土や自然環境の保全、食料の供給、水源かん養等、国民生活にとって重要な役割を担い続けて参りました。「平成の合併」で町村数は大幅に減少いたしました。その役割は不変であり、現下の厳しい財政状況の下においても創意と工夫を凝らしながら、様々な行政課題に取り組み、引き続き住民福祉の向上と地域社会の発展に向けて懸命に取り組んでいかなければならないと存じております。

このような中、岡山県内の全町村が一堂に会し、共通する課題や活性化方策等に取り組む上で、町村相互の精神的な一体感の共有と、相互の自立への協力と支援を目的とする「支援・交流協定」に調印されることは全国的にも類をみないものであり、私ども行政に携わる者といたしましては大変心強く思うと同時に、住民の皆さんからの期待も大きいものと存じます。

全国町村会といたしましては、今般の岡山県町村会の時宜を得た取り組みに心から敬意を表しますとともに、今後とも連携を密にし、町村自治の振興・発展に向け、引き続き実効ある活動を展開して参る所存でありますので、皆様方のなご一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、岡山県町村会の益々のご発展とご列席の皆様方のご健勝を心から祈念いたします。

平成 21 年 4 月 21 日

全国町村会長
山本文男